

# 学生会だより

## 中国四国学生会の活動 (中国四国学生会)

中国四国学生会は、中国 5 県（岡山、鳥取、島根、広島、山口）と四国 4 県（愛媛、香川、高知、徳島）の 13 大学、12 高等専門学校と 1 大学の合計 26 校で組織されている。会員数は、2012 年 9 月末で約 400 名である。活動は、地理的条件などを考慮し、六つの地区（岡山、山陰、広島、山口、愛媛、南四国）に分かれ、各地区から選出した委員長校 1 校と幹事校 5 校のもと活動を行っており、今期の委員長校は高知工科大学が務めている。以下に、中国四国学生会の主な活動状況を紹介する。

### 1. 卒業研究発表講演会

卒業研究発表講演会は、委員長校を会場に毎年 3 月の卒業時期に開催され、多くの学生員が、1 年間の卒業研究の成果を発表する場となっている。直近では、2012 年 3 月 7 日に広島大学工学部（東広島市）を会場に、第 42 回学生員卒業研究発表講演会が講演件数 303 件、講演室 15 室で開催され、参加登録者は 477 名であった。毎年、1 年間取り組んできた研究成果を熱心に発表し、また発表に対し活発な討論がなされている。この講演会で素晴らしい口頭発表を行った学生に対しては優秀発表賞が贈られ、先の講演会では 35 名が受賞した。

発表者は、日本機械学会の学生会員であることが条件とされており、学生は研究発表会で発表することが会員となる一つのきっかけになっている。卒

表 1 2012 年度「メカライフの世界」展のテーマ一覧

| 学校名        | 開催日          | テーマ                                 |
|------------|--------------|-------------------------------------|
| 弓削商船高等専門学校 | 8 月 3 日      | ソーラーカーでエネルギーを考えよう                   |
| 香川高等専門学校   | 8 月 25 日     | アルコールランプで動くエンジンを作ってみよう              |
| 米子工業高等専門学校 | 8 月          | 地球環境にやさしいスターリングエンジン・スターリングクーラーの体験授業 |
| 松江工業高等専門学校 | 8 月～9 月      | 親子で作ろう「ぶるぶるおもちゃ」                    |
| 松江工業高等専門学校 | 11 月         | ミニレスキューロボットを作ろう!!                   |
| 水産大学校      | 10 月 6 日～7 日 | 海洋・水産に関わる機械工学                       |



図 1 オープンキャンパス(高知工科大学)



図 2 「メカライフの世界」展(弓削商船高等専門学校)

業研究発表講演会をより活性化させ、さらに多くの学生が学生員となること、そして卒業後も継続して機械学会会員として活躍してくれることへの仕組みを考えることが必要であろう。

2013 年 3 月 7 日（木）には、第 43 回学生員卒業研究発表講演会を高知工科大学で開催する予定である。本大学での同講演会の開催は初めてであり、多くの講演申込み、参加で講演会が活発に行われることを期待している。

### 2. 機械の日・機械週間

8 月 7 日の「機械の日」を中心に、中国四国学生会会員校で「機械の日」イベントを開催している。各校のオープンキャンパス開催に合わせ幟を立て、ポスターの掲示、パンフレットの配布、研究室の開放と見学会など種々の企画が実施され、先端機械システム

技術の啓蒙、機械学会の説明および 8 月 7 日が「機械の日」であることの周知がなされた（図 1）。このほか夏休み親子イベント、もの作り体験講座や「メカライフの世界」展（図 2）など小学生から一般人までを対象とした企画により、機械システム技術を身近に感じ、また、その重要性を理解いただく機会となるよう努めた。

### 3. 親睦会ほか

上記の活動のほか、地区ごとに、親睦会、見学会、講演会、ソフトボール大会や駅伝大会などを企画し、研究の合間に学生員同士の親睦を深めている。〔高知工科大学システム工学群 教授 岡 宏一〕

## 東海学生会の活動状況

東海学生会は、東海地区（愛知・岐阜・三重・静岡）にある大学13校と高等専門学校4校の合計17校で組織されている。その中で、今期の委員長校は静岡理工科大学である。例年の行事としては、学生による幹事校会や運営委員総会、各校の学生会員をバックアップする顧問教員による顧問会、メカライフの世界展、講演会、見学会、畠山杯争奪ソフトボール大会、卒業研究発表会などがあり、活発に活動している。また、例年の取り組みだけでなく、本年度は新たに学生の卒業研究の中間支援やさらに活発な交流を目的として、第一回の学生交流会を計画している。

### 1. メカライフの世界展

一般の人々や小中学生のみなさんを対象にしたイベントとしてメカライフの世界展がある。東海支部の各大学・高専の学生が、いかにして身近な機械やその機械のおもしろさをわかっても

らおうかと、アイデアを出し、協力し合ってこの企画展を計画し開催している。開催の機会としては、オープンキャンパスや学祭など、多くの人々が訪れるイベントなどと併催し、種々の方法を考案しながら頑張っている（表1）。これらのイベントの合計で、約3000人が来場している。

### 2. 講演会・見学会

東海支部学生会として、講演会と見学会を毎年複数回実施している。これらの講演会は、研究的なテーマのみに偏らず、現在企業に勤めている先輩たちからのアドバイスやエンジニアとしての道しるべになるようなテーマも含んでおり、幅広い内容の講演会となっている（表2）。

2011年度の見学会については、愛知工業大学が企画し、鉄道総合技術研究所風洞技術センター（米原）を訪れた。センターでは、「風洞実験を行う理由と装置の説明のムービー」、「実際に使用している風洞実験の装置」、「屋外に展示してある新幹線（図1）」の順番で説明を受け、それに対して質問を行う形式で見学会を進めた。とく



図1 屋外に展示してある新幹線

に、実物大のパンタグラフの騒音実験を見せていただき、通常では間近に聞けない騒音に接することができ、非常に印象深いものとなった。

### 3. 2012年度の新たな試み（第一回学生交流会）

2012年度は新たに11～12月ごろ、第一回の学生交流会を計画している。学生の卒業研究の中間発表支援やさらに活発な情報交流を目的として、伝統ある畠山杯争奪ソフトボール大会と併催する形で実施する。まだ、結論の出していない卒論に対して、交流の中で新たな気づきやアイデアを見出して欲しいと考えている。

〔静岡理工科大学 理工学部機械工学科 野崎孝志〕

表1 2011年度「メカライフの世界展」

| 学校名   | テーマ                                 |
|-------|-------------------------------------|
| 三重大   | 機械工学が作り出す世界                         |
| 岐阜高専  | こんなところに機械工学                         |
| 豊橋技科大 | 全日本学生フォーミュラ大会参戦！～学生による熱き挑戦          |
| 豊田高専  | 教育・研究設備の展、自作ロボットおよびスターリングエンジンの公開・実演 |
| 愛知工業大 | 学生フォーミュラカーと形状記憶合金熱エンジンの展示と実演        |
| 愛知工科大 | 飛行機の飛ぶわけを知ろう                        |
| 鈴鹿高専  | 機械工学科における創造工学展                      |
| 中部大   | つかみはOK！ロボット展                        |
| 沼津高専  | コンピュータを組み込んだ機械                      |

表2 2011年度「講演会」

| 学校名   | テーマ（講師）   |
|-------|---|
| 名工大   | バイオマテリアル概論と人工関節での研究開発例（大同大学 小林正典先生）                             |
| 名城大   | What is meant by correct model?（名城大学 塚本弥八郎先生）                   |
| 豊橋技科大 | スパン方向壁面運動による壁乱流壁面近傍の乱れの低減機構（名工大 鬼頭修己先生）                         |
| 岐阜大   | 新しいモノづくり体系の提案と企業での適用状況（（株）日立製作所 北野誠氏）                           |
| 三重大   | 先輩たちから学ぶエンジニアとしての将来像（オークマ（株）田原幸広氏、住友電装（株）永島親由氏、メタウォーター（株）野村収一氏） |